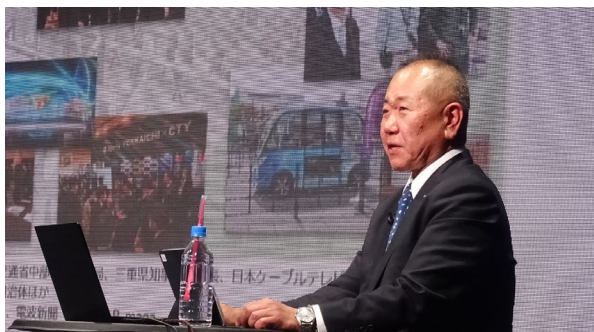


「東海地域デジタル化推進セミナー」を開催



東海総合通信局 局長 北林 大昌



株式会社シー・ティー・ワイ
代表取締役社長 渡部 一貴 氏



岐阜県東白川村 副村長
桂川 憲生 氏

東海総合通信局(局長 北林 大昌)は、東海地域デジタル化推進フォーラム及び東海情報通信懇談会と共催で、令和5年4月21日、「東海地域デジタル化推進セミナー」をYouTubeライブ配信により開催し、国や地方公共団体、一般企業などから165名が参加しました。

冒頭、局長 北林大昌より「東海地域通信インフラ整備推進協議会では、デジタル化の基盤整備と社会実装を車の両輪として推進している。東海総合通信局では地域の皆様と連携して地域の社会課題の解決や地域の魅力向上に取り組んでいきたい」と挨拶しました。

講演では、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局審議官 布施田英生氏から「デジタル田園都市国家構想について」と題して、地域の個性を活かしながら、地方の社会課題の解決・魅力向上の取組をデジタルの力を活用して加速化・深化していくことを目指すデジタル田園都市国家構想について、昨年12月に閣議決定された「デジタル田園都市国家構想総合戦略」やデジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)の採択事例を通じて説明がありました。

次に、株式会社シー・ティー・ワイ代表取締役社長 渡部一貴氏から「地域におけるデジタル実装の現状と民間から見た課題」と題して、四日市市や木曾岬町をはじめとする地方公共団体と連携したローカル5G、地域BWA等のデジタル実装の取組、また、地方公共団体と連携する上でのノウハウや課題、今後の展開について紹介がありました。

事例発表では、静岡県藤枝市副市長 河野一行氏から「先端技術で安全・快適・便利なまちづくり～スマート・コンパクトシティの形成に向けて～」と題して、産学官で連携し推進してきたICTで人の流れを呼び込むまちづくり、先端技術を活用した地域課題解決(オープンイノベーション)、スマート・コンパクトシティ形成に向けた今後の展望等について紹介がありました。

最後に、岐阜県東白川村副村長 桂川憲生氏から「ICTで地域課題を解決する～地域を巻き込む課題解決手法～」と題して、住宅建築の落ち込みを解決するため、行政が業界団体と一緒に住宅受注システム「フォレストスタイル」を構築した事業を例にして、課題を整理する方法、周囲を巻き込むテクニックの紹介がありました。

参加者からは、「色々な視点から短い時間で知識を深めることができた」、「デジタル田園都市国家構想交付金を活用してDXを推進したい」と考えると共に事例が参考になったなどの意見が寄せられました。

東海総合通信局では、今後も皆様にICTの最新動向をお届けするよう工夫して参ります。

お問合せ先: 情報通信振興課 052-971-9109



内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議
事務局 審議官 布施田 英生 氏



静岡県藤枝市 副市長
河野 一行 氏



配信会場の模様